

さわやかな春のひと時を西山小塩山の麓、大原野で散策を楽しむ。

京都盆地の西縁、西山山地の一峰にあたる小塩山の麓に広がる大原野。
そこに位置する勝持寺、大原野神社、正法寺を訪ねます。

特に勝持寺の境内は季節を問わず花が咲くことから花の寺と呼ばれています。

3月例会時、桜には少し早いかと思わますが、昨今の異常気象で期待できるかも？

右写真：別称「京春日(春日大社)」、第一の御分社、大原野神社本殿一部



【計画】市バス桂駅前西口バス停出発～洛西高校前下車～正法寺～大原野神社～勝持寺(拝観予定)～(帰路)
市バス西竹の里町乗車～阪急桂駅前下車・解散 (市バス往復料金480円は自己負担をお願いします)

◎歩行距離約6km／拝観時を除く

◆大原野神社

奈良の平城京から長岡京への遷都の際に、平城京(奈良)春日大社の御分霊を新しい都の守り神として勧請され、平安初期には春日造りの丹塗りの壮麗な本殿が造られた。秋は境内が紅葉の赤で染められ、春には幻の千願桜も。

◆正法寺

通称「石の寺」、庭園「鳥獣の庭」は動物に見立てた石が配置される。真言宗東寺派の別格本山寺院。弘仁年間(810年～824年)に弘法大師空海が入寺し、その際に制作された聖観世音菩薩が寺宝として残る。徳川將軍家の祈願所。

◆勝持寺

白鳳8年(680年)に天武天皇の命によって役行者(えんのぎょうじゃ)が創建した。後に最澄(伝教大師)が再建する。応仁の乱で仁王門を除きすべて焼失する。歌人西行ゆかりの地で、鳥羽上皇に北面の武士として仕えたが当寺にて出家をする。

・集合日時 2026年3月29日(日) 午前10時

・集合場所 阪急電鉄京都線桂駅 西口 バス乗車場 交番前 ◎解散予定時刻・場所:16時頃・桂駅前バス停

・実施状況 NHK 午前7時前のニュースの天気予報で京都市西京区の降水確率が、午前のみ一時でも60%以上の場合は中止とします。各自に連絡はいたしません、念のため早雲のラインにて連絡します。

・持物など 弁当・水筒・雨具・昼食時用の敷物・歩き易い靴 参加費 1,000円(資料・保険代、他)
(桂駅バス乗車後は昼食を購入するところはありません。桂駅バス停近くにコンビニがあります)

◎ 障害保険について:例会参加費の中に傷害保険料を含んでいます。傷害保険の内容は社会福祉法人京都府社会福祉協議会「福祉行事保険」の事故補償範囲内であることをご承知下さい。

◎ インフルエンザ・感染症の拡大防止の為、事前に体温を測定し高温(37.5℃以上)や体調不良の場合は、参加をご遠慮ください。

主催: 歴史グループ早雲 申込み及び当日緊急連絡先 井上一夫(090-2380-0886) Fax0774-44-6112

Mailpwkk21784@zeus.eonet.ne.jp ホームページ

(2026/1/19 イリエ)

歴史ハイキング申込書		2026年3月29日 第187回『大原野で散策』	
お名前	〒 住所	電話	FAX・Mail: